



こぐまの たより

2026年8月1日
社会福祉法人多摩福祉会
こぐま保育園
東京都多摩市永山3-5
042-375-4677

夏休みの時期は、こぐま保育園を巣立って成長した子どもたちがボランティアとして帰ってきてくれる季節でもあります。本年度も友達同士声を掛け合って、懐かしいこぐま保育園に戻ってきてくれました。異年齢保育の中で培った力を土台に、今こぐま保育園に通っている子どもたちのお世話をしてくれる姿は“頼もしい！”の一言。しかし同時に、どこか帰ってくる子どもたち自身が、今一度保育園児に戻りながら過ごしている様子も垣間見ることが出来、保育者である私たち大人は、小さい頃の姿と重ねてしまいます。そんな、いつでも帰ってこられる“**地域の実家**”のような存在として、いつまでも卒園児を受け入れていきたいと思っています。



私たちは平和な世界を目指し 子どもたちと考え合います

8月と言えば絶対に忘れられないのが、日本における第2次世界大戦終戦の日、そして、2度にわたる原爆投下により、多くのかけがえのない命が奪われた月です。

こぐま保育園では、必ずこの8月の時期に合わせて、子どもたちと共に“平和について”“戦争について”話をしています。まだまだ子どもたちにとっては「戦争って何？」という段階ではあるかもしれませんが、「戦争がいいか悪いか」「誰がいいか悪いか」という視点ではなく、「今まで、どんなことがあったのか？」「これからみんなはどうしていききたいのか？」…そんな視点で話したり、話すために絵本を読んだりしています。

毎年、子どもたちなりに様々な感受性の中で受け取ったことを土台に、保育者と、子ども同士、この時期に『平和』について考えています。そんな会話の中に、是非保護者の方々も一緒に入っていただし、語り合ってもらえたら嬉しいなと思います。

そして私たち職員は、今、目の前にいる子どもたちも、すでに社会に飛び立っていった子どもたちも、これから共に過ごすであろう子どもたちも、そして、**全ての人たちが、戦争によって命を落とすことが無い平和な世の中**になっていくことを、心から切に願います。

同時に「**平和こそ最大の福祉**」という考え方を大切に、子どもたちと共にこれからの未来について考え合っていきたいと思っています。



楽しかった合宿！！ ～現実と空想のはざまを楽しむ～

7月10日（金）～7月11日（土）にかけて、こぐま保育園では合宿（お泊り保育）がありました。子どもたちの中にはこの合宿で初めて、親元を離れて泊まる体験をする子どももいます。楽しみな反面、ドキドキと不安もありましたが、始まってしまえば“楽しい！！”がいっぱい。

そんな子どもたちと楽しむのがファンタジーの取り組みです。毎年趣向を凝らした内容なのですが、本年度は絵本『ミッケ』の世界とつながりながら宝探しをたのしみしました。いたずらねずみがたくさん宝物を持って行ってしまい、悪さをしてしまうストーリー。中には国一番の宝物である「星の石」までもって行ってしまい、お姫様から「見つけ出してほしい」と、お願いの手紙が届きました。合宿中に子どもたちは様々なところを探しますが見つかりません。それでも、夜に自分のお家へ荷物を取りに行くと、そこには光る石が！！

最後には見つけてくれたお礼の手紙と一緒に宝物が届けられるというエンディングでした。

そんな取り組みの後日談が職員から寄せられました。あるとんどんさん（5歳児）のご家庭のノートにこんな記載がありました。「昨日は帰りに虹が出ていました。それを見てAは『ひめだ～!!ひめが ごほうびに にじをだしたんだ。だから あの キラキラのやつも きれいで、にじと一緒に!!!』と興

奮っていました。空に向かって『ひめ ありがと〜!』とAと弟でさけんでいました。」

この記述を見せてもらったとき、とても嬉しくなりました。子どもの心の中に“真実”として残ってくれたんだと感じたからです。その時だけ、合宿の時だけの一過性の楽しみではなく、まさに私たちが日々大切にしている「生活としての保育」として、ファンタジーの取り組みが現場で共に過ごす子どもたちと職員の間で取り組まれていたからこそその姿だと思います。

これからも、こんな素敵な姿がたくさん見られる保育をみんなで作っていきたいと思います。

<8月の予定>

7日（金）避難訓練
21日（金）誕生会
25日（火）健診（にじ）



6月～9月は衛生管理の都合上、小遠足・おべんとう日はありません。

砂場の改修工事を行います

以下の日程において、中庭および南庭の砂場周辺の改修工事を行うこととなりました。工事期間中は改修業者の車両等が駐車場の一部を使用させていただくことがございます。

保護者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますとともに、時間に余裕を持った送迎にご協力いただきますよう、お願いいたします。

工事期間

中庭：8月21日～27日
南庭：8月27日～28日

ボランティアの大きい子たちが遊びに来てくれます

7月末頃から8月いっぱいにかけて、卒園児の子どもたちや、地域の方を含め、たくさんの方がボランティアに来てくれることになっています。

時には懐かしい顔に出会えかもしれませんね。



<全国合研で一緒に学びませんか？>

日にち：8月22日（土）～24日（月）
場所：ワルド記念ホール（神戸市）
神戸市外国語大学 他
参加費：7000円（学生4000円）

上記会場での実施のほか、オンラインでの分科会や録画配信などもあり、様々な形で参加が可能が全国的な研究集会です。

「全国保育団体合同研究集会（通称：合研）」は、当法人初代理事長である浦辺史が尽力し、全国の保育関係者とともに「保育内容と運動は一体」という観点で立ち上げ、全国各地を巡りながら毎年開催し、現在の保育を作り上げてきた研究集会の一つです。

同時に、他の研修とは一線を画し、保育者だけではなく、保護者や研究者ともつながり合いながら作りあってきた研究集会でもあります。

本年度は兵庫県神戸市を中心に開催されます。

保護者の皆様もぜひ一緒に学びませんか？リモート参加もオンデマンド視聴もあります！

興味・関心があります方は、是非事務室まで問い合わせください。

奇跡の瞬間にくぎ付け！！



南庭のトンネルの中で、セミの羽化に立ち会うことが出来た子どもたち。白く透き通る羽や体、まさに「生」を感じる動き。その様子に1歳児から5歳児までくぎ付けになって見ていました。その表情が載せられないのが残念ですが、子どもたちにとっては貴重な体験となりました。